

予算決算委員会 会議記録

- 1 期 日 令和4年12月23日（金）
午後0時55分 開会
午後1時7分 閉会
- 2 場 所 豊岡市議会議場
- 3 出席委員 委員長 西田 真
副委員長 清水 寛、岡本昭治、田中藤一郎
委員 浅田 徹、芦田竹彦、荒木慎太郎、
石田 清、上田伴子、太田智博、
木谷敏勝、小森弘詞、須山泰一、
芹澤正志、竹中 理、田原宏二、
前田敦司、前野文孝、松井正志、
村岡峰男、森垣康平、義本みどり、
米田達也
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 なし
- 6 傍聴議員 福田嗣久
- 7 事務局職員 局長 熊毛好弘、次長 坂本英津子、
主幹兼総務係長 小林昌弘、主幹兼議事係長 山本慎二、
主幹兼調査係長 小崎新子、運転員 松岡 優
- 8 会議に付した事件 (別紙のとおり)

予算決算委員長 西田 真

予 算 決 算 委 員 会 次 第

日 時：2022年12月23日(金)13：00～

場 所：議 場

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 付託案件の審査について

〔別紙1：議案付託表・分科会分担表、別紙2：審査日程表〕

(2) 分科会長報告

(3) 意見・要望のまとめについて

〔別紙3：分科会における意見・要望〕

(4) 閉会中の継続審査に関する件について

4 その他

5 閉 会

令和4年第6回豊岡市議会（定例会）議案付託表

【予算決算委員会】

第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）

第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）

予算決算委員会付託議案に係る分科会分担表

【総務分科会】

第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）

第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）

※ 第131号議案及び第142号議案中の人件費関係分は、総務分科会に一括分担する。（以下同じ。）

【文教民生分科会】

第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）

第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）


【建設経済分科会】

第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）

第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）

令和4年12月定例会

予算決算委員会 審査日程表

審査日程	付託（分担）議案	審査内容
全体会① 12月15日（木） 本会議散会後 議場	【予算決算委員会】 第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号） 第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）	<説明> } 省略 <質疑> } ○各議案分科会分担
分科会 12月19日（月） 9：30～	【総務分科会】 第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号） 第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号） ※ 第131号議案及び第142号議案中の人件費分は、総務分科会に一括分担する。（以下同じ。） 【文教民生分科会】 第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号） 第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号） 【建設経済分科会】 第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号） 第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）	<提案説明> <質疑> <討論> <表決> 《分科会審査意見、要望のまとめ》 ※ 予算決算委員会への付託議案は、3常任委員会の開催中に、分科会に切り替え、分科会に分担された議案を審査する。
		【分科会后～全体会②の間】 <全議員> 分科会長報告の要旨を事務局から議員に送付 12/20（火）17:15 までに  <通告をされる議員のみ> 要望・意見の通告期限 12/22（木）正午までに
全体会② 12月23日（金） 13：00～ 議場	【予算決算委員会】 第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号） 第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）	<各分科会長報告> ・総務分科会長 ・文教民生分科会長 ・建設経済分科会長 <質疑> <討論> <表決> 《委員会審査意見、要望のまとめ》

予算決算委員会分科会における意見・要望（要旨）

令和4年第6回豊岡市議会（定例会）

議案番号及び件名 第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）

【総務分科会】

マイナンバーカードの取得に関する件

マイナンバーカードの取得については、近隣市町では高い交付率となっている。情報漏洩に対する信頼性や行政手続きの簡素化による利便性などを周知し、取得推進に努められたい。

【文教民生分科会】

意見・要望なし

【建設経済分科会】

意見・要望なし

議案番号及び件名 第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）

【総務分科会】

意見・要望なし

【文教民生分科会】

出産・子育て応援交付金事業に関する件

出産・子育て応援交付金事業について、本事業は、国の経済対策に盛り込まれた事業であり、経済的支援について今年度は現金給付も排除しないとされているが、来年度以降も事業が継続的に実施される見込みから、そこを見据えた制度設計をはかられたい。

伴走型相談支援においては、妊婦との面談が2回から3回に増えることが考えられ、保健師等の負担を考慮し人員増員も検討されたい。

一方、経済的支援の内容については、今後しっかり現場の子育て世帯の意見を取り入れ、現物支給を含む紙クーポン券や電子クーポンなど、市独自のサービスを作るよう努められたい。このことが子育て世帯を応援する施策につながり、市の妊娠・子育てサービスの充実や新たな雇用を生む機会となることから、実現に向け積極的に取り組まれたい。

【建設経済分科会】

意見・要望なし

午後0時55分開会

○委員長（西田 真） 失礼いたします。皆さん、おそろいになりましたので、ただいまから予算決算委員会を開会いたします。よろしくお願いいたします。

本委員会に付託されました議案は、去る12月19日に開催された各分科会において審査が行われました。本日は、分科会審査を終えた2件の議案について審査を行います。

これより付託案件の審査に入ります。

審査順序につきまして確認をさせていただきます。

文書共有システムに配信しております別紙2、審査日程表の最下段に記載のとおり、各分科会長報告、次に分科会長報告に対する質疑、討論、表決を行い、その後、委員会意見・要望の取りまとめを行いたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

それでは、審査日程表に基づき審査を進めます。

まず初めに、第131号議案、令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

清水寛委員。

○総務分科会長（清水 寛） 第131号議案中、総務分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

本案は、予算全体を見直し、今後の執行見込額を精査した上で、過不足が生じる経費の整理などを行おうとするものです。当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入予算補正及び全項目にわたる人件費を含む歳出予算補正、債務負担行為補正並びに地方債補正についてです。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

なお、当分科会は、次のとおり意見及び要望を付すことに決定しました。

マイナンバーカードの取得については、近隣市町では高い交付率となっている。情報漏えいに対する信頼性や行政手続の簡素化による利便性などを周知し、取得推進に努められたい。

以上、ご報告いたします。

○委員長（西田 真） 次に、文教民生分科会長の報告を求めます。

岡本昭治委員。

○文教民生分科会長（岡本 昭治） 第131号議案中、文教民生分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出補正並びに債務負担行為補正及び地方債補正についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、格別異議なく、原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（西田 真） 続いて、建設経済分科会長の報告を求めます。

田中藤一郎委員。

○建設経済分科会長（田中藤一郎） 第131号議案中、建設経済分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出予算補正、債務負担行為補正及び地方債補正の関係部分についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、格別異議なく、原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（西田 真） 以上、報告は終わりました。

これより各分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ご異議なしと認めます。よって、第131号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第142号議案、令和4年度豊岡市一般会計補正予算（第9号）を議題といたします。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

清水寛委員。

○総務分科会長（清水 寛） 第142号議案中、総務分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

本案は、人事院勧告に準じて給与改定を行う条例の改正に伴う予算の補正などをしようとするものです。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入予算補正並びに全項目にわたる人件費を含む歳出予算補正についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、格別異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（西田 真） 次に、文教民生分科会長の報告を求めます。

岡本昭治委員。

○文教民生分科会長（岡本 昭治） 第142号議案中、文教民生分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出補正及び繰越明許費補正についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、異議なく、原案どおり可決すべきものと決定しました。

なお、当分科会は、次のとおり意見及び要望を付すことに決定しました。

出産・子育て応援交付金事業について、本事業は、国の経済対策に盛り込まれた事業であり、経済的支

援について、今年度は現金給付も排除しないとされているが、来年度以降も事業が継続的に実施される見込みから、そこを見据えた制度設計を図られたい。

伴走型相談支援においては、妊婦との面談が2回から3回に増えることが考えられ、保健師等の負担を考慮し、人員増員も検討されたい。

一方、経済的支援の内容については、今後しっかり現場の子育て世帯の意見を取り入れ、現物支給を含む紙クーポン券や電子クーポンなど、市独自のサービスをつくるよう努められたい。このことが子育て世帯を応援する施策につながり、市の妊娠・子育てサービスの充実や新たな雇用を生む機会となることから、実現に向け積極的に取り組まれたい。

以上、報告いたします。

○委員長（西田 真） 続いて、建設経済分科会長の報告を求めます。

田中藤一郎委員。

○建設経済分科会長（田中藤一郎） 第142号議案中、建設経済分科会に分担されました事項について、審査の結果をご報告いたします。

当分科会に分担されました事項は、所管事項に係る歳入歳出予算補正、繰越明許費及び地方債補正の関係部分についてであります。

当局に対し、各項目にわたり詳細な説明を求め、慎重に審査を行った結果、格別異議なく、原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上、ご報告いたします。

○委員長（西田 真） 以上、報告は終わりました。

これより分科会長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ご異議なしと認めます。よ

って、第142号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で当委員会に審査を付託されました案件の審査は終了いたしました。

次に、委員会意見・要望として、委員長報告に付すべき内容についてご協議をいただきたいと思います。

第131号議案及び第142号議案に係る意見及び要望について、文書共有システムに配信しております別紙3の予算決算委員会分科会における意見・要望のとおり、総務分科会及び文教民生分科会から提出がありました。

初めに、第131号議案に係る意見及び要望について、総務分科会から提案のとおり、当委員会の意見及び要望として付すことにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に、第142号議案に係る意見及び要望について、文教民生分科会から提案のとおり、当委員会の意見及び要望として付すことにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

このほか、委員の皆さんから意見及び要望の提案はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ないようですので、委員長報告については、正副委員長にご一任いただきたいと思いますと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に、（4）の閉会中の継続審査の申出についてお諮りいたします。

議長に対して、委員会重点調査事項を閉会中の継続審査事項として申し出たいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

続いて、その他ですが、委員の皆さんから、何か発言がありましたら、お願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（西田 真） ないようですので、以上をもちまして予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後1時07分閉会
